社長　和田與兵衛
編集兼印刷人　太田孝
發行所　福島縣平市南町
株式會社　福島新聞社
電話　平(平)一一二一番

# 平一小建築工事不正事件

# 犯罪事實はこれ確證

## 山本檢事起訴猶豫處分眞相語る

平市學校の不正事件として証據歴然たる第一小學校建築工事に絡む背任、横領、文書偽造行使事件については福島地檢山本上席檢事が取調べ中のところこのほど不起訴處分になつたと一部から報じられているので本社記者はその眞否を確めるべく市内眞木市議宅を訪れたところ折も折、この事件の原告代理人福島市北川辯護士から電話があり不起訴處分は事實無根で犯罪の事實は確證を擧げられて居るも情狀によつて起訴猶豫に處分されたことは眞實で、從つて犯行の事實一切は否定出來ないことが判明した

備消防團では六日午後十一時四十分七十七銀行模擬火災の抜打的發令で中島區内フジヤ洋服店前で放水演習を行つた

その結果としては集合、服裝点檢消化活動狀態のすべては好成績であると消防團長は語つた

## 北川辯護士の電話内容

七日福島電話＝仙台に出張中で新聞記事は見ていないが松川事件で裁判所に各檢事が居り山本檢事と一時間に亘つて不正事件について經過を聞いた、山本檢事談自分は關係者七十余名を取調べた結果　小沼元復興課長、篠崎支店長、佐藤滿江に對し起訴猶豫に處分した、全部起訴は出來るが事件が相當經過して居り情狀を酌量して猶豫にしたので不起訴處分と誤解されては困る、釘、原木、ガラス、セメントの横流し事實も確證はある、小沼が故意に帳簿を偽造したことも認めてゐる

犯罪事故がなくて不起訴處分にしたのでは腑に落ちない檢察官の取調べがあまりに永引いたことが事實で何れ正式の通知をするからお承知致度いと語つていた

旨北川辯護士から通知されて來た

## 火災模ぎ演習

小名濱消防で

火災期に備へて小名濱町常

## 時計店（泉村）に賊侵入

植田地區署捜査開始

七日夜十二時ころから八日午前四時にかけて泉村大字瀧尻字上谷地時計場小野高康(三四)さん方店舗に賊侵入めぼしい時計、置時計、万年筆、ボールペンなど時價四万圓相當を盗み逃走したが賊は店先の雨戸を鐵棒ようなものでコジ開け中のガラス戸の一部を破り侵入したもの、なお同時刻に同家より四、五軒隣りのラジオ商山本由太郎(三九)さん方にも同様手段で賊侵入、ラジオ一個、電球四十個、時價一万円相當を盗み逃走したが手口その他からいずれも同一犯人と見られ植田地區署で犯人追及中

## 越冬資金要求めぐり

自由勞務者

## 對策植田方部協議で

植田方部失業對策事業運營協議會は七日午後一時から佐藤平職安所長、同根本勞働課長、植田土監所長初め植田、泉、勿來、川部、上遠野、山田各町村長ら關係者約二十名が出席植田町役場で開き△現下の失業狀勢△年末就勞調整、△年末攻勢對策其の他について約四時間に亘つて協議した

植田方部年末攻勢については山田、上遠野など容共派の活發な攻勢えの動きもあり、一部町村においてはすでに根强い役場當局えの波狀攻勢に音を上げているところもあり、賃上げ問題、越冬資金一人二千円支給などを続り相當强力に出るものと見られているが、職安初め各事業所が主体となつて之ら對策に、月就勞日を二十日の線に引き上げる一ものとあれば何でも盗みたくなるものかなーと語つていた

## 消火栓、鐵蓋を盗まる

六日夜小名濱町横町の道路に大きな穴が出來て通行者に危險を與へている、よく見ると消火栓の鐵蓋が何者かに盗まれたもの、樋口副團長も早速應急措置を施したが、暮ともなれば金目の品は好成績であると語つた

## 自轉車盗まる

赤井村大字赤井字不動堂積込夫根本文作(二七)さんは六日夜同村地内日曹赤井炭鑛勞務者浴場で入浴中同浴場入口に置いた中古自轉車一台、時價三千円相當を盜れた

## 民市なうな惑

## 箭山翁を憶う

佐々木智康　(一)

鈴木箭山翁は私の主人だつて當時の私など近寄り難かつた方である

古いカメラマンの方には本當に懐しい名前である

西村藥局の現在の店主の御話なども年配になつてからゆる道に通じていたレコードで習い、師には仕すして何時しか一流の謠手になつていた樣である

先見の明と云ふかよく効超越した指導を行つた、當とにかく他人より先を行くく方で、カメラ材料等も市時ネオン使用の平鏡梨（根内の他の何處でも始まらない内に揃へておいてむしろ地方のカメラマンの指導的立場で材料を商へたチランチンとカチリ硝石等私が入店しない前に既に擴賣し、農家の方々の農業に對する啓蒙を行つていたネオトンと云うデリス根製材の藥劑には本當に利害を

方方であつた事は私のたどたどしい今迄の文を讀んで戴いても判る事と思う

現在の藥業協會（商業協同組合）の設主を常に心に畫いていたのは翁が逝く少し前の頃だつたと思う

所得稅調査委員に首位當選し、それ迄全然公共的役員に顔を出さなかつた翁が現在の店主の結婚も終へ店を

本本本

# 表面神妙な「相馬小僧」

## 次の荒稼ぎ監房で思索

石城、双葉郡下を股にかけて二十余件に上る破蔵の記錄をたて地方民の心膽を寒からしめた怪盜「相馬小僧」こと浦尻織喜(四五)は現在平地區署の監房で表面神妙なその日を送つているが七日夜同房者の鳴原、佐藤の両者に對し

「俺はまだ夏井村には三軒ばかり仕事をする土藏が殘つていたが殘念にも捕まつてしまつた、俺は小さいことは嫌いだ、少なくとも二十万円以下の見當のないものは手を出さない、今度は刑務所から出て來て七ケ月目だ、少し短かすぎた、今度のでは五十年ぐらい持つて行かれるかな！それでも眞面目な振りして勤めれば三年位いで假出獄と言う恩典もあるから余計な心配は無用だ、三年としても今四十五だから四十九才までには出られる、今度出たら少し大きなことをやつてやる、俺に惡いことをやめろ、なんて言う奴の氣がわからない此の邊でやるとすぐ俺が洗われるから今度は遠、え草蛙をはくことにしよう」

と一席まくし氣焔をあげては相棒を煙に巻いている、さすが氣強い監房監視の警官もこれにはヒヤリ(寫眞は浦尻)

## 市の12月文化講座

### 講師日程など決る

平市における十二月中文化講座の日程は次の通り

△十三日午後一時から第五小校で講師は道德教育＝西卷第五校長、家事と割烹＝未定

△十六日午後一時から第二小校で新民法について＝辯護士市井茂氏、家政について＝磐高女佐々木定子先生

△十九日午後一時第六小校で新民法について＝辯護士市井茂氏、これからの農業經營＝神谷農場荒井敬助所長

△廿日午後一時から第四小でこれからの農業經營＝神谷農場長荒井敬助氏、家政について＝未定

△廿三日午後一時半から第三小校で精神衛生の話＝新田目醫師、冬向の榮養＝磐女高佐々木定子先生

**磐崎村にもジフテリヤ** 磐崎村大字上湯長谷字長倉七二若松エイ子(三)ちゃんは六日ジフテリヤと判明

## 技能者養成員面接試驗

平勞働基準監督署では來る十三日午前九時より技能者養成技術員の面接試驗を行う、今回の面接試驗は過般行はれた同試驗學科、技術合格者十八名に對し行はれるもので、指導能力の有無を口答で行い試驗合格者には技能者養成技術員許可證を交付する

＝たわむれ＝ ローライコード。 トリオタ付 F5・6 百分の一秒 イワキクロスY2号 サクラパンF 染井GW 讀者 吉田金太郎撮影

## 建築基準法の説明會

今議會に通過した建築基準法は來る廿三日から施行されることになつたので、これが説明會は七日午前九時から建築關係者二百余名出席、市公會堂において開かれた、戰時中から資材統制臨時建築法など複雜な法規の適用を受けていたが今後は本法一本建となつた、この法は國民の生命財産を保護するため公共の福祉を目的として今後は建築士の資朝平地區署に逮捕された余格者による設計が必要となる罪ある見込

## 無線電信を設置

### 小名浜海上保安部に

小名濱海上保安部では近くも要望されていたもの無線電信機の設置を見ることになり來る十五日まで敷地の選定をなす必要に迫られたので町當局も之れが協力をなすべく急きよ町會を開き鐵塔設置の土地さがしに力を入れることになつた同保安部は國際狀勢の緊迫化して來たのと沿岸警備水難事故の救援事業の敏捷化に万全を期するため無電機の設置となつたもので當局のみならず沿岸漁業家からいる

## 市營住宅近く建築着手

平市では第二次市營住宅の建設工事を工費約四百三十七万円で十五日ころから着工する、新住宅は市内下川田地内に九棟、十五戸、鎌戸分は六疊、四疊半、三疊の三間に台所三坪となつている

## 天勝一座を呼んで

### 山田村農業祭開く

山田村では八、九、十の三日間同村第一小校で農業祭りを擧行する、同祭の行事は八日＝農産品の陳列並に品評會、九日＝午前九時から品評會の結果報告と賞品の授與、十時半から學校及び療養所新築の功勞者に感謝狀贈呈、午後零時半から大勝一座による魔術と演藝＝陳列農産品の即賣と反省會を行う予定で多彩な行事に人氣を呼んでいる

## 種鶏檢査行う

石城畜産農業協同組合では縣畜産課三浦技師を招いて九、十、十一の三日間平市で、十二、十三、十四の三日間好間村で種鶏檢査並に雛の白痢病檢診を行う、なお檢診對象となる鶏羽數は平市一千一百六羽、好間村一千一百十四羽

## 抗夫の盜み

赤井村大字西小小抗夫岡田一良(三四)は去る十月一日同村字同平村上吉之助(四〇)方からノコギリなど一千二百円相當を盜んだ疑えで八日

## 小名浜高校屋根を補修

小名濱町字吹松縣立小名濱高校では第二期工事の校舍が完成し本年六月に引渡を行つたが其の後降雨ごとに雨洩りがするので授業にも支障を來たす處から引渡後と雖も請負者に補修方を要求した處請負者も之を諒とし葺替を行うことになつた

## 地元縣議を招き

### 水野町長懇談會開く

小名濱町では來る十四日頃町振興策を計るため水野町長から郡下選出縣會議員を招き懇談會を開催することになつた

懇談會の話題の中心は目下町民擧げて運動展開中のビニロン工場誘致に關するものに重点が置かれ、該運動は縣首脳に對し小名濱町の土地條件を理解せしめるため縣會の力を必要としていることから地元縣議の理解を深めるため懇談を行うものでこの種の催しは効果的なものとして期待している

## 農調委員會

平市では九日午前一時から公會堂日本間で廿五年度産米の補正割當について農業委員會を開く

## 食管法違反に八ケ月求刑

小名濱町字榮町四あぐり船(金丸)會計係野口長久(三二)は七日地裁平支部高橋檢事より食管法違反で懲役八ケ月、罰金一万五千円を求刑された

## 自轉車も盜難

平市四丁目六一木炭配達業木村庄右門(四一)さんは七日午後五時頃市内南町岡島和助さん宅前の露店で中古自轉車一台を盜まれた

## ウインドから毛糸盜まる

平市田町六八ハシモトヤ糸店眞根井嘉門(五一)さんでは八日午前零時から同四時の間に店舗内ウインドウから純毛毛糸五ポンド半、時價一万二千百圓相當を盜まれた

## 〃〃〃〃〃木戸で三戸燒く

七日午前十時ころ双葉郡木戸村大字大阪、採炭夫白仁田勝美(二八)さん方から出火隣家の鑛夫、木村榮治(三七)さん、同鈴木誠知(五三)さんの二棟三戸を全燒した、原因はストーブの取扱い不注意と見られている

八日晩は北西の風、後北東の風はじめは晴、後曇次第に曇り勝の天氣となり時々小雨か小雪の有る天氣と

なるでせう、九日は北東の風曇時々小雨か小雪模樣の天氣ですが次第に北西の風が強くなり午後回復に向え晴たり曇つたりの天氣、十日は北西の風晴後曇の見込み、海上沿岸は多小の風波が立ち今晩は波立つ故船舶は警戒を要しませう

【九日】前6時20分L、F、Dの時間 一縣農事試驗所技師管野正 前9時15分 縣民の時間 前10時10分 學校放送 安積郡日田和小學校

## 衣服整術に就て (2)

### 關西洗染クリーニング協會 顧問 永山眞彦

又最近人絹織物洗滌のように場合よりも高溫に耐へ得ざいとしてトリクレンなるゝものでアイロンの名稱のよう劑が出現するのも當然である、而して植物昇せしめ處理する事が出來性纖維は動物性纖維とは反る對に常に水分を吸收する性但し高溫熱に耐へると言質を有するが故に不乾燥態でも、五百度を過ざる樣に樣であつて濕潤性なるを以すべし、而して低溫にてもてアイロンの熱は動物纖維布に濕りたる水分の存在する間は焦あとの憂ひなきも若し水分が全く蒸發せられて乾燥態樣になると遂には布地に焦あとを生ぜしむる等の失敗が多い

而して加熱アイロン器具にあつては、前号に說明した如く蒸熱の平均を持續せしむるには二個以上を要す、即ち外氣壓と水分の爲めにアイロン熱が奪はれ漸次降下するもので、實際上二個以上使用するも平均勢度を保持する事は困難であり、又熱量を計る度盛の表示がないために、只單に音響によつてそれらの度數を考へて運用するが故に往々當事者が不規則なる整型術を行うに至り失敗する事がある最近之等の不缺陷を、避くる爲に種々の構造を有するアイロン器具の出現となり何れも理想のものとして專門業者間に稱用せらるゝに至れり

濕りを加う時の操作の一例

一般整型操作工程に於ては先づ蒸氣壓の加減を均等に即ち平に散濕せしむることが適切なる條件の一つである、例へば絹布製(塵灘)類の如き又は絹中の如きその他多くの糊を施したるものを整型(アイロン掛)を計らんとして若し水分又は蒸壓の平均ならざる時直ちにアイロン掛を行う時は水分の多い部分が硬化して水の汚點を生じ甚だ外見を惡くするに至るを以て注意せざるべからず、この場合水分又は蒸氣壓の膨張作用均等なるを以てアイロンの運行を計る時は更に良い結果を得らるものである

スチームの定量の一例

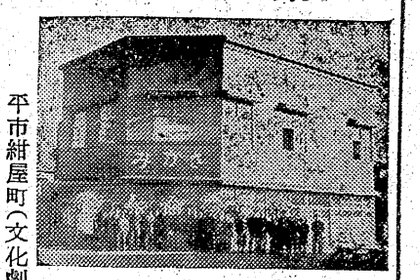
布の面積1平方：1R3.3 カトル 水1合→1.804立方瀘 48匁—1分蒸氣熱沸騰點212度→17封155度→壓力は1平方吋63封度 加熱アイロンの場合も壓力十七封度位が適當である植物性纖維は常に不乾燥で性纖維とは大に異つて來るを以てこれらの加減をたくみに之れが膨張作用の現象を知り、更にアイロジの中心力点、重點等の操作運用を熟練すべし以下次号

▶開店◀
スマートボール
スリルと興味に富む
高尚な遊技大娯樂場
僅かな料金で面白く樂しめる殿方も御婦人も老も若きも一度御遊びに御出下さい御待ちしております
平驛前大通り
娯樂館
未成年者の入場はお斷り

きつとお氣に召す！
當店獨特のドライクリーニング
完全消毒・高級洗劑使用 お急ぎの品は超スピードで
合名會社 白榮舍ランドリー
平市田町 電話661番

印刷物の御註文は迅速確實の當店へ
大和田印刷所
平市中町廿三番地
電話七二九番

貸店舗 事務所向
間口二間、奥行三間半
平驛徒歩一分、電話付詳細は面談の上
姓名在社

開業

平市紺屋町(文化劇場隣)
旅館みかさ
電話四六五番
此の度平市紺屋町文化劇場隣に旅館〃みかさ〃を開業致しました、御客樣各位の御利用御鞭韃の程御願ひ致します
主人謹白

洋品 洋服 生地 洋服 オーバー 婦人 オーバー 男子
大量入荷
御注文は丁寧迅速安價に御仕立致します
平四 鈴藤 電九三

うまい!!! 安い!!
好評の シュウマイ
中華そば
和食・洋食
三丁目 平会館 電六二四